



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社 大泉製作所
コード番号 6618 URL <http://www.ohizumi-mfg.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坪 勝彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鶴本 貴士
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-5203-7811

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,697	8.6	237		145		163	
2023年3月期第2四半期	6,235	5.9	288	27.9	476	34.1	235	4.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 17百万円 (95.7%) 2023年3月期第2四半期 399百万円 (71.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	17.67	
2023年3月期第2四半期	27.73	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	12,338	4,418	35.8	477.24
2023年3月期	12,232	4,475	36.6	483.40

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,418百万円 2023年3月期 4,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		8.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,531	3.6	247		166		205		22.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	9,258,968 株	2023年3月期	9,258,968 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	178 株	2023年3月期	178 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	9,258,790 株	2023年3月期2Q	8,492,998 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (4)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積もりの変更)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、日本では底堅い設備投資需要やインバウンド需要回復などが下支えとなり、景気は緩やかに持ち直しました。欧米各国ではインフレに伴う金融引き締めの影響を受け、中国では不動産不況等により需要が減退しました。また、長期化するロシアによるウクライナ侵攻等による地政学リスクが表面化したことにより、先行き経済の減速懸念が高まっています。

このような状況の中、当社グループにおいては、市況好転に伴い自動車部品事業では好調を維持する一方、空調・カスタム、エレメント部品事業では、主要顧客の長引く生産・在庫調整による市況悪化により受注水準は低迷しています。

この結果、当社グループの売上高は5,697百万円（前年同四半期比8.6%減）、営業損失は237百万円（前年同四半期は営業利益288百万円）、経常損失は145百万円（前年同四半期は経常利益476百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は163百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期利益235百万円）となりました。

主な用途別売上高は、次のとおりです。

(自動車部品事業)

車両販売の回復により、既存製品・電動化領域ともに前年同期の売上高を上回りました。中国市場においては日系車両の販売不振から減収となりましたが、国内を始め北米・インド向けが好調に推移いたしました。

この結果、事業全体では前年同期比10.9%増となりました。

(空調・カスタム部品事業)

コロナ禍における巣ごもり需要等で前年度好調に推移した空調においては、主力市場である中国の景気悪化や在庫および生産調整局面を脱しておらず減収となりました。また、カスタム部品事業においても、中国最大手不動産会社のデフォルトに端を発した景況感悪化に伴い、減収となりました。

この結果、事業全体では前年同期比25.9%減となりました。

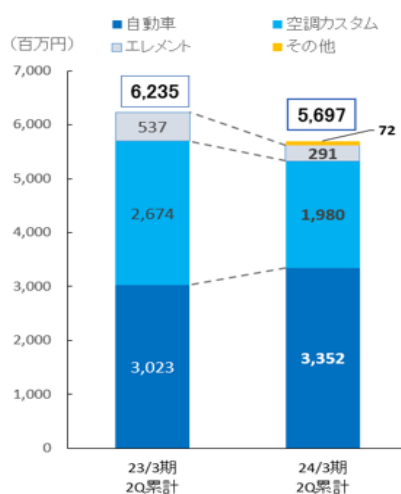
(エレメント部品事業)

光通信分野での新規受注獲得あるも、主力市場である中国における設備投資低迷を受け減収となりました。

この結果、事業全体では前年同期比45.7%と減となりました。

(その他)

株式会社フェローテックホールディングスからの受取技術指導料等を計上しております。



事業	前年同期比 (百万円)	増減率
全体	▲538	▲8.6%
自動車	+328	+10.9%
空調 カスタム	▲693	▲25.9%
エレメント	▲245	▲45.7%
その他	+72	-

(2) 財政状態に関する説明

① 資産 12,338百万円（前連結会計年度末比 106百万円増加）

過年度より増加した在庫の削減を進めたことに伴う棚卸資産の減少等により、流動資産が前連結会計年度末比38百万円減少しました。一方で、十和田工場の生産設備への投資に伴う有形固定資産の増加等により、固定資産が前連結会計年度末比145百万円増加しました。

② 負債 7,919百万円（前連結会計年度末比 163百万円増加）

設備投資の未払金の増加等により流動負債が前連結会計年度末比260百万円増加しました。一方で、固定負債は1年以内長期借入金の短期への振替等により前連結会計年度末比96百万円減少しました。

③ 純資産 4,418百万円（前連結会計年度末比 57百万円減少）

売上の減少に伴う親会社株主に帰属する四半期純損失の計上163百万円により利益剰余金の減少等があり純資産が減少しました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より99百万円増加し、2,307百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、522百万円となりました。これは主に、棚卸資産の減少307百万円、減価償却費259百万円等の資金の増加が売上債権の増加109百万円等による資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、132百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出128百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、423百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出232百万円、リース債務の返済による支出86百万円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年9月27日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,262,561	2,362,130
受取手形及び売掛金(純額)	2,056,128	2,101,358
電子記録債権	510,001	595,532
商品及び製品	1,162,742	1,050,570
仕掛品	1,007,443	945,358
原材料及び貯蔵品	1,199,172	1,148,159
その他	239,515	195,801
流動資産合計	8,437,564	8,398,911
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	830,651	823,846
その他(純額)	2,400,253	2,529,991
有形固定資産合計	3,230,905	3,353,838
無形固定資産	114,739	102,910
投資その他の資産	448,797	482,786
固定資産合計	3,794,442	3,939,535
資産合計	12,232,006	12,338,446
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	589,593	542,431
電子記録債務	601,446	631,055
短期借入金	1,291,850	1,268,150
1年内返済予定の長期借入金	2,219,534	2,117,934
未払法人税等	134,047	120,377
その他	901,509	1,318,469
流動負債合計	5,737,980	5,998,418
固定負債		
長期借入金	599,686	470,144
退職給付に係る負債	555,355	545,829
資産除去債務	66,333	73,734
その他	796,944	831,647
固定負債合計	2,018,320	1,921,356
負債合計	7,756,300	7,919,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,480,380	1,480,380
資本剰余金	950,805	950,805
利益剰余金	1,232,287	994,658
自己株式	△73	△73
株主資本合計	3,663,399	3,425,770
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	844,013	1,009,638
退職給付に係る調整累計額	△31,707	△16,738
その他の包括利益累計額合計	812,306	992,900
純資産合計	4,475,705	4,418,671
負債純資産合計	12,232,006	12,338,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,235,059	5,697,280
売上原価	4,906,114	4,906,960
売上総利益	1,328,945	790,319
販売費及び一般管理費	1,040,412	1,027,421
営業利益又は営業損失(△)	288,532	△237,101
営業外収益		
受取利息	3,728	12,975
受取配当金	40	40
助成金収入	12,702	9,281
為替差益	187,432	103,327
業務受託料	28,593	—
その他	27,653	11,452
営業外収益合計	260,150	137,076
営業外費用		
支払利息	46,579	44,749
株式交付費	25,121	—
その他	602	349
営業外費用合計	72,303	45,099
経常利益又は経常損失(△)	476,379	△145,124
特別利益		
固定資産売却益	1,255	518
特別利益合計	1,255	518
特別損失		
固定資産除却損	3,539	16,099
固定資産売却損	432	—
公開買付関連費用	76,420	—
その他	—	3
特別損失合計	80,393	16,103
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	397,241	△160,708
法人税、住民税及び事業税	189,999	7,242
法人税等調整額	△28,281	△4,392
法人税等合計	161,717	2,849
四半期純利益又は四半期純損失(△)	235,524	△163,558
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	235,524	△163,558

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	235,524	△163,558
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	149,903	165,625
退職給付に係る調整額	14,148	14,968
その他の包括利益合計	164,052	180,594
四半期包括利益	399,576	17,035
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,576	17,035
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	397,241	△160,708
減価償却費	235,774	259,725
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△164	△1,385
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△38,054	△152
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△7,427	△1,464
受取利息及び受取配当金	△3,768	△13,015
支払利息	46,579	44,749
為替差損益(△は益)	△130,933	△63,562
株式交付費	25,121	—
固定資産除却損	3,539	16,099
有形固定資産売却損益(△は益)	△822	△518
売上債権の増減額(△は増加)	△144,139	△109,162
棚卸資産の増減額(△は増加)	△294,410	307,199
仕入債務の増減額(△は減少)	△35,536	△34,364
その他	78,021	356,320
小計	131,021	599,760
利息及び配当金の受取額	3,768	13,015
利息の支払額	△46,551	△44,984
法人税等の支払額	△70,459	△45,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,777	522,451
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△165,093	△128,519
有形固定資産の売却による収入	808	518
無形固定資産の取得による支出	△7,008	△2,669
貸付金の回収による収入	4,720	774
敷金及び保証金の差入による支出	△438	△5,528
敷金及び保証金の回収による収入	365	2,920
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166,646	△132,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	236,061	△30,000
長期借入金の返済による支出	△204,881	△232,624
株式の発行による収入	774,908	—
リース債務の返済による支出	△70,547	△86,876
配当金の支払額	△67,737	△74,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	667,803	△423,570
現金及び現金同等物に係る換算差額	194,811	133,192
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	713,745	99,569
現金及び現金同等物の期首残高	1,683,010	2,207,561
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,396,756	2,307,130

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当連結グループは、温度センサ、電子部品等の製造販売及びこれらに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当連結グループは、温度センサ、電子部品等の製造販売及びこれらに付帯する業務の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(公開買付け)

当社は、2023年11月10日開催の取締役会において、株式会社フェローテックホールディングス（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式（以下「当社株式」といいます。）に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して賛同の意見を表明するとともに、当社株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、当該取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続により当社を完全子会社化することを企図しており、当社株式が上場廃止となる予定であることを前提に行われたものです。

1. 公開買付者の概要

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ① 名称 | 株式会社フェローテックホールディングス |
| ② 所在地 | 東京都中央区日本橋二丁目3番4号 |
| ③ 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 賀 賢漢 |
| ④ 事業の内容 | グループ会社の経営管理、研究開発業務 |
| ⑤ 資本金 | 29,425百万円（2023年3月31日現在） |
| ⑥ 設立年月日 | 1980年9月27日 |

2. 公開買付け価格

普通株式1株につき、1,300円

3. 公開買付け期間

2023年11月13日（月）～2023年12月25日（月）（30営業日）

4. 公開買付け予定の株券等の数

買付予定数	買付予定数の下限	買付予定数の上限
4,536,790株	1,450,500株	—